

IT 促進部会報告 県内情報発信と公開をめざして

橋本明浩

新潟県立看護大学看護研究交流センター IT 促進部会

I. はじめに

看護研究交流センター(以下センター)および大学環境をとりまく環境は、急速に変化している。情報公開の流れが主流になってきている。本センターも情報の公開と発信にたいして、真摯な態度で取り組む必要があると考えられる。他方、情報セキュリティへの十分な配慮、少人数の管理体制で永続的な質の高い情報発信を行うことも求められている。

そこで、Movable Type 4 Publishing Platform および DSPACE を用いて、本センターの情報公開を行う基礎的準備が整ってきたので、これを報告する。

II. 旧来型の情報発信の実験からの教訓

本センターの IT 部会の実験として、情報公開の大きな問題となる判明した点を列記する。旧来型の情報発信を改善した自動ホームページ作成機能をもつホームページを作成した(図 1, 図 2)。



図 1 旧実験中のホームページ

```

<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<html lang="ja">
<head>
<title>看護研究交流センター 技術資料</title>
<meta name="keywords" content="nursing linux communication network linux の管理防忘録 パスワード忘れ">
<meta name="robots" content="ALL">
<meta name="description" content="">
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
<meta name="generator" content="hash automatic html">
<link rel="SHORTCUT ICON" href="/favicon.ico">
<link rel="stylesheet" href="/css/style.css" type="text/css">
</head>
<body background="/config/BackGround.JPG"><div align="left">
  <a href="http://www.nirin.jp">
  
  </a>
</div>
<div style="background-color:lightblue; z-index:1; width:784;">
  <div align="center"></div>
  <table class="head" summary="メニュー表示" width=760>
  <tr>
  <td width="20%" align="center"> <a href="http://www.nirin.jp/outline/index.shtml" title="ご挨拶,組織,設備,アクセス,目次・索引">概要</a> </td>
  <td width="20%" align="center"> <a href="http://www.nirin.jp/education/index.shtml" title="特別講演,一般講座,専門講座,スケジュール">生涯学習・研修事業</a></td>
  <td width="20%" align="center"> <a href="http://www.nirin.jp/research/index.shtml" title="地域課題研究,成果,スケジュール,研究関連リンク集">地域課題研究事業</a></td>
  <td width="20%" align="center" class="action">
  <a href="http://www.nirin.jp/others/index.shtml">その他</a></td>
  </tr><tr>
  <td width="20%" align="center" class="action"> <a href="http://www.nirin.jp/others/docs/index.shtml" title="共同研究者への利用情報">利用情報</a> </td>
  <td width="20%" align="center" class="action"> <a href="http://www.nirin.jp/others/win/index.shtml" title="Windows 関連">Windows</a></td>
  <td width="20%" align="center" class="action"> <a href="http://www.nirin.jp/others/unix/index.shtml" title="Linux">Linux</a></td>
  <td width="20%" align="center" class="action"> <a href="http://www.nirin.jp/others/oth/index.shtml" title="日本語ドメイン">日本語ドメイン</a></td>
  </tr>
</table>
</div>

```

図 2 ホームページのソース

具体的には、図 1 の表示を行うために図 2 のコードを書き、情報発信する側にそのファイルを設置する。しかし、図 2 のアンダーライン部分が、情報更新に伴って変化する場合は、関連する部分をすべて書き換える必要がある。すなわち自動的に目次等を作成する機能があったにせよ、以下の困難さが生じる。

1. 情報発生にもっとも近い担当者が、最新の情報を的確に発信することが最も望ましいが、すべての担当者が情報発信に必要な HTML 形式で記述するのは困難。
2. 年次ごとに変更される情報と相互の参照関係の変化に伴う修正が莫大である。したがって高い技術を持つ専任の職員が必要であるが、諸般の事情で人員の増は困難。

そこで、これらの問題に対処するために、以下の機能を有するシステムの導入が必要不可欠である。

- ① CMS (Contents Management System) と呼ばれる機能
- ② ワープロ感覚でホームページを作成する機能

Ⅲ. MTによるホームページ作成

MOVABLE TYPE 4, (以下 MT) はホームページを構成する三つの要素, 日々の更新世, ページの構成, ファイルのすべてを, ウェブブラウザから簡単に管理できる機能を持つ. これは, 平成 17 年度交流事業で導入したソフトウェアである. これを平成 20 年度に更新し, ホームページを構成した. 以下にホームページを作成する時に必要な 2 画面として, デザイン選択画面を図 4, 記事記載画面を図 5 に示す. 記事記載方法はワープロソフト同様な操作を行い, 保存することによりホームページが容易に作成可能となる.



図 3 MT で作成した看護研究交流センターのホームページ(試験)

IV. デザインの選択



図 4 デザインの選択



図 5 記事記載画面

V. 看護研究交流センター出版・研究成果のインターネット公開実験

実験的ではあるが、センターからの広報、研究成果を公開する仕組みの雛型を作成した(図 6)。様々な情報の入力画面は流れ作業で可能となる(図 7)。

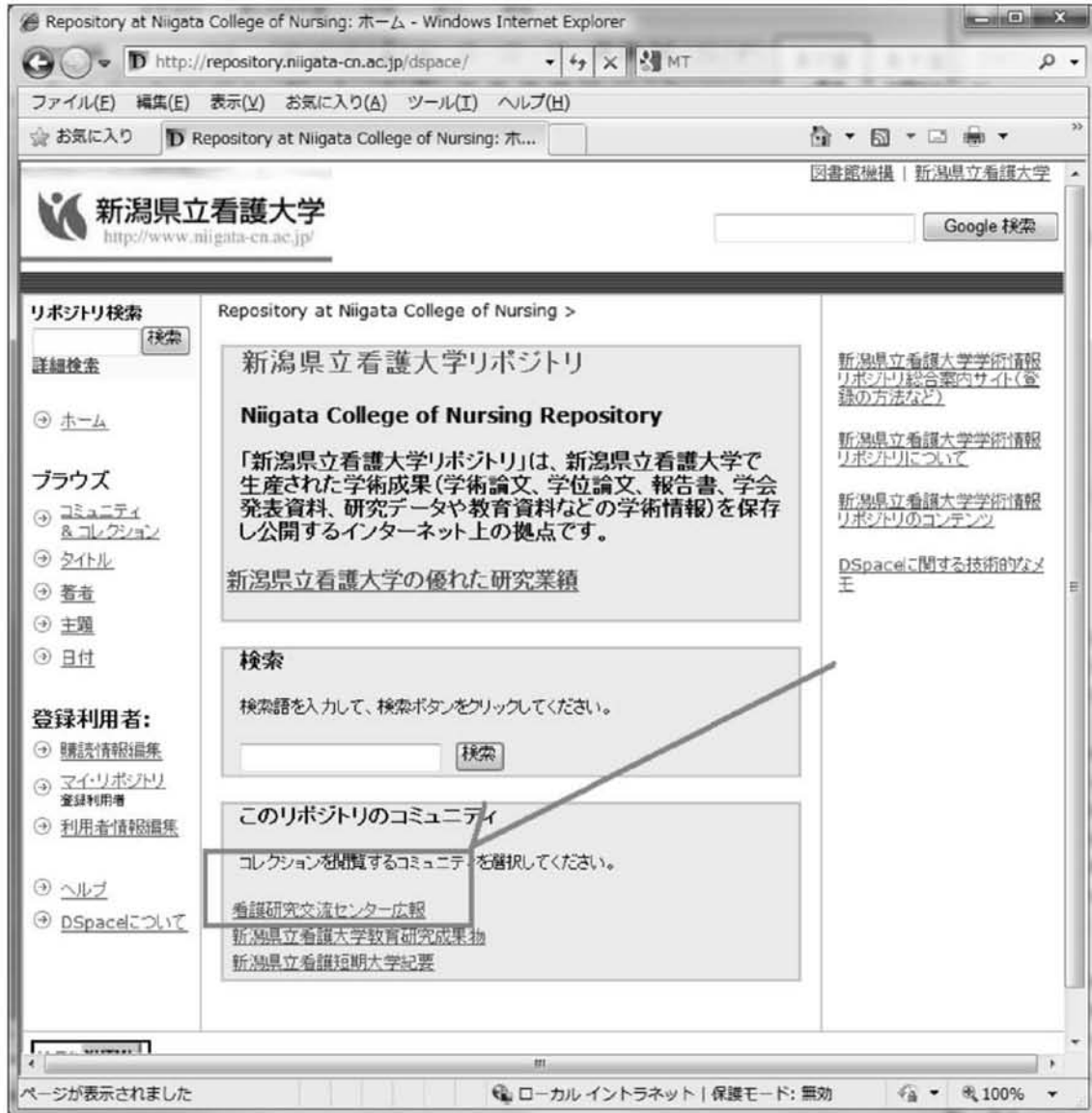


図 6 情報公開の仕組み(実験)

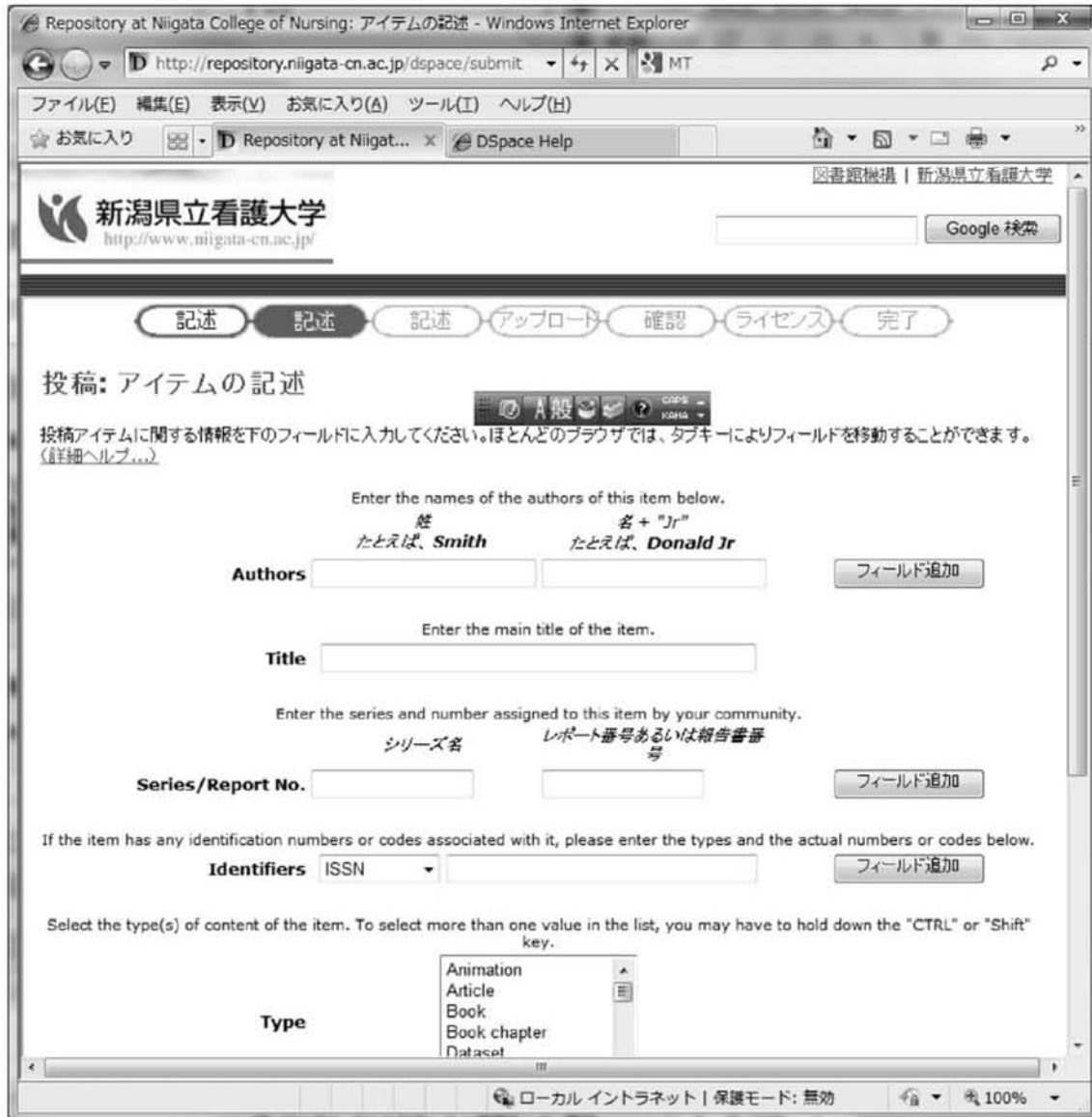


図 7 研究成果・広報物等の入力画面

VI. むすび

簡単ではあるが、現状の運用及び人員を考慮しつつも、本センターが情報公開にむけて基礎的な運用実験を行っていることを報告した。

技術的な調査段階は、ほぼ終了したと考えられるので、予算措置を伴う運用を望みたい。